

## 梅雨に入り曇りや雨の日が予想されます。 水管理の徹底と畦畔等の早めの除草の実施を!!

管内の水稻生育状況は、田植後1ヶ月が経過しており生育は良好です。  
梅雨時期に入り、曇天で雨の多い日が続いておりますが、今後は天候と気温の変動が予想されますので生育状況を確認し、水管理の徹底に努めるとともに畦畔や農道の除草作業を行ってください。

### ◎残苗の早期処分を!!

管内の圃場で、残苗が放置している圃場が見受けられます。いもち病の発生原因となりますので早急に処分をして下さい。

### ◎水田に雑草は残っていませんか? <後期除草剤の散布時期です。>

散布時期の遅れや抵抗性雑草の多発等により、水田に雑草が残っている場合は稲の生育に影響を及ぼしますので、早めに追加防除を実施しましょう。

薬 剤 名	10a当り使用量	主 な 対 象 雑 草
ヒエクリーンバサグラン粒剤	3kg	移植後15日～ノビエ4葉期(オモダカに効果あり)。雑草が水面から出る状態の浅水にして散布する。散布後は少なくとも2～3日間はそのままの状態を保つこと。
クリンチャー1キロ粒剤	1.5kg	移植後25日～ノビエ5葉期。(ヒエ以外の広葉雑草には効果がありません。)
バサグラン粒剤 (落水して散布)	3～4kg	ホタルイ・シズイ・オモダカ等(草丈は10～15cm以下)。落水散布後は少なくとも3日間は入水をしないでそのままの状態を保つこと。(ノビエには効果ありません。)
クリンチャーバスME液剤 (落水して散布)	1,000ml (水70-100ℓ)	移植後15日～ノビエ5葉期。広葉雑草5～15cm以下。落水した状態で雑草に噴霧機等で直接散布し3日以上は入水しないこと。

※散布時期が遅れると除草効果も劣りますので、適期散布に努めましょう。

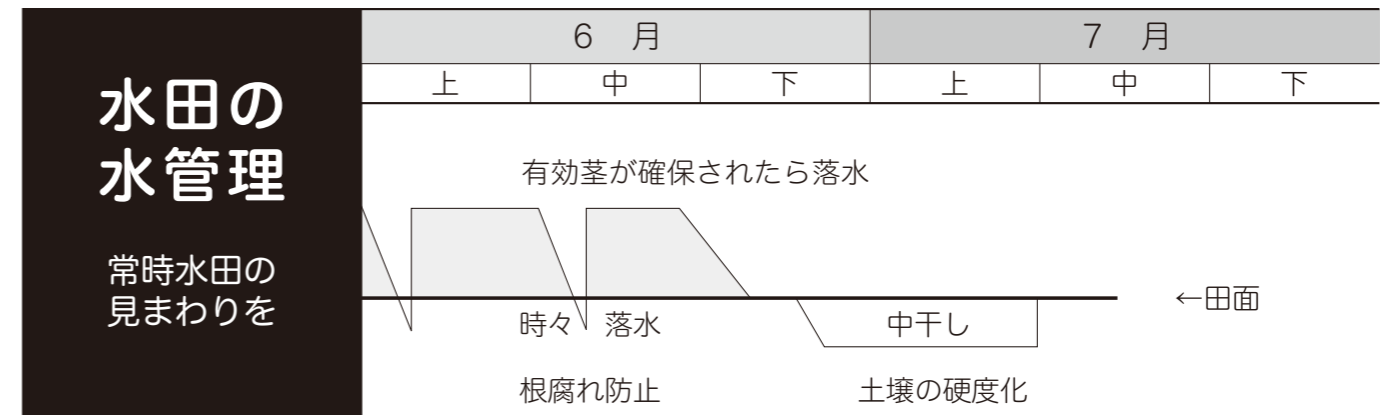
### ◎環境保全米展示圃を設置しました。(詳細内容は裏面参照)

環境保全米づくりも当JAでは6年目に入り、本年は管内で約500haの取組みを計画しております。「環境保全米」の展示圃を設置しましたので、現地で生育状況を確認し参考にして下さい。

### ◎有効茎確保までの水管理の徹底を!!

- 天気が良好な場合・・・2～3cm程度
- 低温や曇天の場合・・・深水5～6cm程度

※生わらや未熟たい肥をすき込んだ圃場では、ガスが発生して生育を阻害することがありますのでその時は一時落水して土壌への酸素供給とガス抜きを行うようにしましょう。



### ◎中干しは、有効茎数を確保してから実施しましょう!!

中干しは、稲の根に酸素を送ることにより根に活力を高める効果がありますので、有効茎数が20～25本程度確保したら早めに中干しを行い7日～10日間程度実施するようにしましょう。

また、排水不良水田や日数がかかる大区画水田では、溝切により排水しやすくすることで効果があります。

- 中干しの程度は? → 田面に小さな亀裂が入る程度が良い。  
→ 田面に足跡が付く程度の固さとする。  
→ 排水不良の水田は、溝切が有効である。
- 中干し終了後は? → 急に灌水状態にしないで走水程度とし、徐々に灌水状態にする。

※転作跡地や復元田等では、倒伏しないよう強めの中干しを実施しましょう。

### ◎つなぎ肥(追肥)の施用

#### ※除塩等(ほ場整備の1年目作付けを含む)により休耕した水田での施肥について

基肥を加減し施用した圃場や無肥料の圃場で生育状況に差が出てきております。

葉色が淡く茎数確保が少ない圃場では追肥の施用を行ってください。

- NK化成C68号を窒素成分で1kg程度施用(現物で6～7kg/10a)

※NK化成C68号はシートパック等に入れ水口からの流し込みも可能です。

※判断が難しい場合は圃場へ出向きますのでJAへご連絡下さい。

営農企画課 ☎022-384-2392



# 《平成26年産『環境保全米』展示圃場施肥体系・生育状況》

調査日 平成26年6月10日

地区	圃場所在地	面積	品種	基肥 (10a当たりの肥料成分)					田植日	草丈 (cm)		㎡当たり 茎数		
				肥料名	施用量	N	(うち化学成分)	P		K	本年	25年参考	本年	25年参考
閑上(除塩)	牛野字松浦	35a	ひとめぼれ	高度化成555	40kg	2.0	2.0	10.0	10.0	5月11日	31.8	—	296.9	—
下増田	杉ヶ袋字高原	30a	ひとめぼれ	特別栽培米基肥追肥兼用肥料	40kg	4.0	2.0	1.6	4.0	5月10日	27.3	29.3	288.0	170.5
館腰	植松字北	60a	ひとめぼれ	まーくん有機209	50kg	6.0	3.0	5.0	4.5	5月14日	26.9	22.4	332.9	106.4
愛島	北目字田小屋	100a	ひとめぼれ	一発有機209	50kg	6.9	3.0	5.0	4.5	5月25日	27.6	—	228.7	—
増田	手倉田字堰根	16a	つや姫	苗箱まかせNK301(60日) 苗箱まかせNK301(100日)	各5.4kg	3.2	3.2	0	1.1	5月14日	31.1	—	286.1	—
玉浦(除塩)	寺島字瀬崎	86a	ひとめぼれ	らくだ君有機一発499	45kg	6.3	3.2	4.1	4.1	5月15日	27.0	—	241.2	—
閑上、玉浦の圃場は、除塩後の圃場となります。下増田の圃場は、除塩後作付2年目の圃場となります。6月中旬に入り、分けつ数が増加傾向にありますので、浅水管理を行い初期茎数の確保に努めましょう。				当管内環境保全米展示圃平均				28.6	25.8	278.9	173.3			

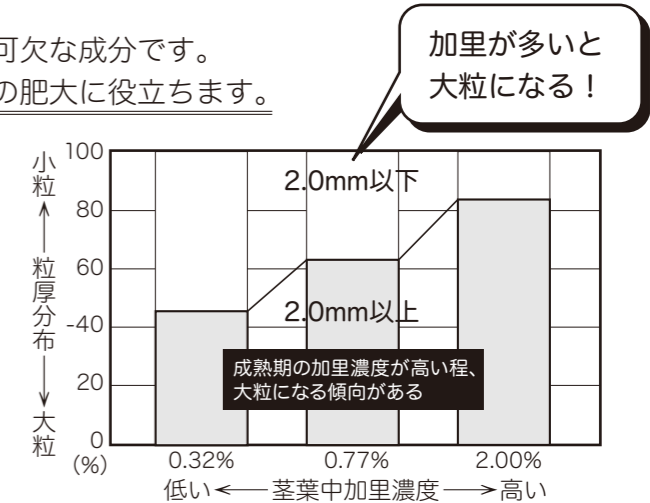
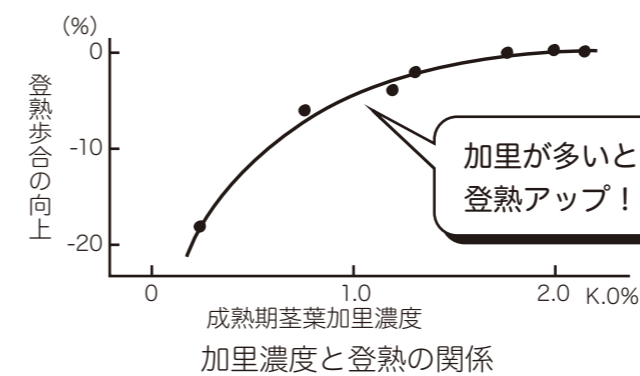
※生育調査は10日おきに実施しております。なお、営農情報で毎回生育状況をお知らせいたします。

## 水稻へのけい酸カリの効果

水稻栽培の肥料としては、窒素は最も重要ですが、カリもとても重要な要素です。基肥や穂肥でカリを施用しますが、カリには以下のような働きや効果があります。

### 養分を行きわたらせます

カリはデンプンをモミの内部へ送り込むのに不可欠な成分です。登熟期にカリが十分あれば、登熟歩合の向上や粒の肥大に役立ちます。



### 根張りが良くなります

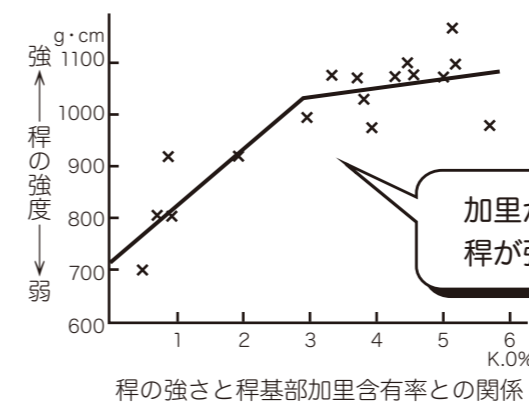
カリは根肥とも言われ、根張りを良くし、根の活性を維持します。

### 根張りが良くなります

カリはヒカリ肥料とも言われ、日照不足時にカリが光合成をサポートします。又、干害や冷害に対する抵抗性も高めます。

### 稈を強くし、倒伏に強くなります

稲体の茎葉の中にカリが多いと、稈の強度が高まり倒伏に強くなります。



倒伏軽減には、ケイ酸も大事だけど、**カリがとても需要です!**

